

# Hi, friends 2 Lesson 8 第2時

## 6 本時の学習 (2/4)

- (1) 本時のねらい : 英語での職業の言い方や就きたい職業について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。  
(児童のためであって… 例: 就きたい職業についてたずねる言い方を知ろう! )
- (2) 評価規準 ○ 職業を表す語を聞いたり言ったりしている。(外国語への慣れ親しみ)  
○ 就きたい職業について尋ねたり答えたりしている。(外国語への慣れ親しみ)

### (3) 展開

過程	児童の活動	学級担任 (T1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法◆ 他教科との関連
挨拶	○ 始めの挨拶 “Let’s start!”	“Let’s start!”	
導入	○ ポインティングゲーム (P.38, 39) ① 個人で ・ 先生の言う英語を聞いてどの職業のことを言っているのか指さす。 ・ 黒板に貼られている職業の言い方の特色について確認する。 ② ペアで(同時に) ・ 先生の言う英語を聞いて2人で合図し、同時にその職業を言いながら指さす。	・ P.38, 39 を見るように伝える。 ・ 活動を説明する。 ・ 職業を言い、答えのカードを黒板に貼って確認する。 ・ “-er” で終わる職業、“-ist” で終わる職業、その他の職業に分けて貼り、英語での職業の言い方の特色、日本語との共通点を再確認する。 ・ ②の活動を説明する。 ・ ペアになって同時に指さす。	
	○ 本日のめあてを知る。 ○ メモリーゲーム ・ 巻末児童用絵カード (P.53, 55) を準備する。 ・ 先生の言う語を聞いて覚える。 ・ 合図があったら、言った順番通りに絵カードを並べる。 ○ P.38【Let’s Listen】 ・ 誰がどんな職業に就きたいと思っているかを聞き取る。 ・ 答えを確認する。 ○ P.40【Let’s Chant】 What do you want to be? ・ リズムに合わせて一緒に言う。 ○ ラッキーカードゲーム ・ 3~5人のグループを作る。 ・ 巻末児童用カード (P.53, 55) を準備し、1つの机の上に広げる。 ・ 先頭の児童 A が右隣の児童 B に尋ね B は職業を選びカードを取る。 児童 A “What do you want to be?” 児童 B “I want to be a ~.” * 本当になりたい職業でなくてよい。 ・ 児童 B は右隣の児童 C に尋ね、C はカードを取る。 ・ 制限時間まで繰り返す。	・ 本日のめあてを伝える。 ・ 活動を説明する。 ・ 最初は職業だけ言う。(3~5つ) ・ 答えを確認する。 ・ 慣れてきたら “I want to be a ~.” という表現で職業を言っていく。 ・ デジタル教材を聞かせる。 ・ 答えを確認する。 “What do you want to be?” “I want to be a ~.” の言い方も確認する。 ・ デジタル教材を聞かせる。 ・ 活動を説明する。 ・ ラッキーカードを決めておく。(児童には秘密) ・ 時間が来たら、ラッキーカードを伝える。そのカードを持っている児童にみんなで拍手するように伝える。 (本日のラッキーボーイ、ラッキーガール) ・ 次回、将来の夢についてのインタビュー活動を行うので、理由も加えて考えておこう伝える。	☆ 巻末児童用絵カード (職業) ・ 数は児童の実態に合わせ決める。 ・ 慣れてきたら、ペアにして数を増やして活動させてもよい。  (慣) 職業を表す語を聞いたり言ったりしている。 < 行動観察 >  ☆ 巻末児童用絵カード (職業)  (慣) 就きたい職業について尋ねたり答えたりしている。 < 行動観察 >
挨拶	○ ふり返しカードに記入し、発表。 ○ 終わりの挨拶 “Let’s finish!”	○ ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish!”	☆ ふり返しカード

